

ほけんたより 9月

2014年
阿南工業高等学校
生徒保健委員会

皆さんは、バイスタンダー (bystander) という言葉を知っていますか？バイスタンダーとは救急現場に居合わせた人 (発見者、同伴者等) のことを指します。119通報から救急車の到着まで約7分かかりますが、その間に現場に居合わせた人、つまりバイスタンダーによる応急手当の有無が救命率を大きく左右します。誰もがバイスタンダーになる可能性があります。救急現場に遭遇したときに、命を救う手助けができるよう知識を身につけておきましょう。

倒れている人を見かけたら！・・・意識と呼吸がなければ②③④を同時に行う

① 意識と呼吸を確認

意識の確認



自分の呼びかけに反応するかを確かめる。

呼吸の確認



ふたんどおりの呼吸をしているのかを確かめる。

近くに人がいたら助けを呼ぼう！

③ 119 に通報

- ・落ち着いて、担当者の質問に答えます
- ・救急です
- ・場所 町名・番地は分かる範囲でOK
目印になる建物や商店名を伝えます
- ・状況 病人・けが人の性別・年齢・ようす
- ・あなたの氏名、電話番号
- ★携帯電話の場合は、救急車が到着するまで、電源を切らず、その場にいるようにします。

迷わず AED!

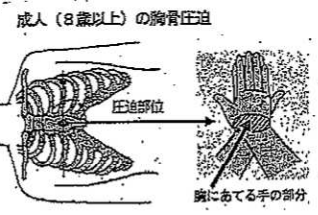
ここにあります!! AED

保健室前・教室棟1F・体育館

② 心肺蘇生

胸骨圧迫

- 強く 胸が5cm以上沈むくらい
- 速く 1分間に100以上のテンポ
- 絶え間なく なるべく交代しながら休みなく



救急車到着まで心肺蘇生とAEDを続ける!

④ AED

音声案内にしたがって操作

ふたを開けると、自動的に電源が入るようになっているものもあります。
電源が入るかを確認する (そうでないものもあります)

電気ショックは自動で

内蔵コンピューターが必要と判断した場合だけ、電気ショックが行われます。まちがって作動することはないので、意識のない人に対しては、なるべく急いで使います。

人工呼吸

★胸骨圧迫30回と人工呼吸を2回くり返す。(できる人は)